

上田市 まちづくりワークショップ 開催結果概要

1. 開催の目的

第三次上田市総合計画の策定にあたり、多くの皆さんから多様な意見を徴収、把握する機会として、策定プロセスにワークショップを初めて取り入れ、実施しました。

成果については、第三次上田市総合計画 前期基本計画の策定の貴重な参考資料とします。

2. 開催概要

○ 対象

- 市内に在住、または在勤、在学している高校生以上の方

○ 募集方法

- 市ホームページ、公式SNS(LINE、X)、市広報による告知

○ 会場

- 上田市役所本庁舎5階大会議室

○ 各回の全体テーマおよび開催日時等



	第1回	第2回	第3回
各回全体テーマ	子育てしやすいまちづくり	健康で幸福な生活が送れるまちづくり	デジタルの利活用と環境にやさしいまちづくり
日時	10月6日(日) 14時00分～16時00分	10月26日(土) 9時30分～11時30分	10月26日(土) 14時00分～16時00分
参加者数	19名	15名	12名
延べ参加者数46名			

※複数回への参加可能

○ その他

- 会場の一角にキッズコーナーを設け、お子様連れでも参加しやすい工夫をしました。

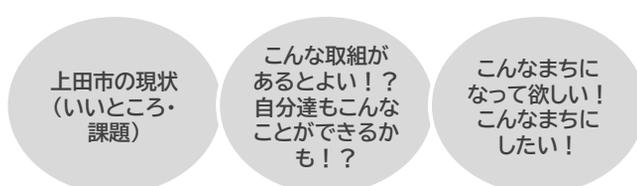
3. ワークショップのテーマ設定・実施手法

- 少人数に分かれたテーブルごと、以下のように「テーブルテーマ」(サブテーマ)を設定。
- 上記の「全体テーマ」について、各テーブルテーマの観点から意見を出し合いました。
- 「ワールドカフェ形式」(※)で行い、テーブルを途中でシャッフルすることで(3ラウンド)、できる限り多くの参加者同士で交流し、多様な観点から意見交換を行いました。

○ 各テーブルのテーマ(サブテーマ)

テーブルA 【自治・協働・行政】 地域コミュニティ・市民協働・行政の効率化など	テーブルB 【自然・生活環境】 景観・生活のしやすさ・安全安心な暮らしなど
テーブルC 【産業・経済】 農商工サービス業の振興・観光・雇用・就労環境など	テーブルD 【健康・福祉】 健康づくり・医療・福祉サービスなど
テーブルE 【教育】 教育環境・生涯学習・大学等との連携 など	テーブルF 【文化・交流・連携】 文化芸術/スポーツ・まちの魅力発信・移住促進・他地域連携 など

○ 意見の切り口(例)



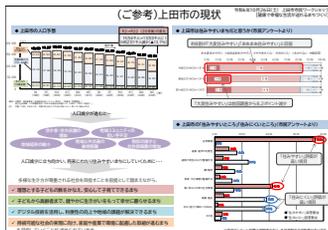
※ ワールドカフェとは?

- ワークショップの実施手法の一つで、テーブルを入れ替わりながら、参加者同士で意見を出し合うもの。
- テーブルをシャッフルすることで、同一のメンバーだけでなく、多くの参加者の意見やアイデアを集めることができる手法。

4. 当日の流れ

①

- 主旨説明
- 上田市の現状について情報提供



- ・第三次上田市総合計画の策定に際し多様な意見をいただき、策定に生かしたい主旨を説明。
- ・「上田市の現状」として、将来の人口見通しや懸念事項、市民アンケート結果の概要等を紹介。
- ・講師によるアイスブレイクでリラックス。

②

- 意見交換(ワールドカフェ形式)
- 第1ラウンド
- 第2ラウンド
- 第3ラウンド
- 最終ラウンド



- ・【第1ラウンド】自由に意見を記入した付箋紙を使い、お互いの意見・アイデアをたくさん出し合う。
- ・【第2～3ラウンド】進行役を残してテーブルをチェンジ。関心のあるテーブルへ移動し、話題を広めたり深める対話を実施。
- ・【最終ラウンド】第1ラウンドと同じテーブルに戻り、出された意見を踏まえ意見・アイデアを整理。

③

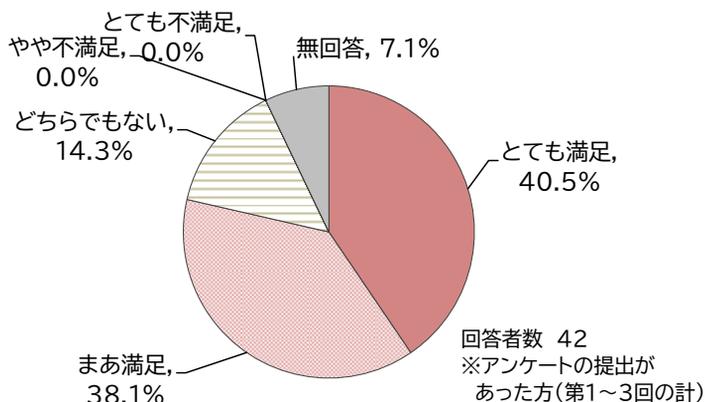
- グループごと全体発表



- ・グループごと、出された意見のポイントを発表し合い、会場全体で共有。
- ・回れなかったテーブルで出された意見についても知ることで多様な意見・アイデアを知り、気づきを得る。

5. 参加者アンケート結果

○ ワークショップの満足度



理由(主なもの)

- あらゆるテーマを深く話せた。意見も伝えられた。
- 年代、職業、性別、経歴様々な人たちと交流できて色々な話ができ楽しかったです。これからの上田市が楽しみです。
- 話し足りないです。伝えたいこと、沢山ありますが…参加してみて本当良かったです。
- 成果がでて意味がある

○ 感想や意見等

主なもの(一部抜粋)

- ぜひともワールドカフェの様な気軽に意見の言える様なワークショップがあると良いと思った。上田市の未来を話すことはワクワクして楽しかったです。
- 私が大事にしたいなと思ったこと。行政が手放す。共創の形。何かを求めて熱狂する。まちづくりコーディネーターの存在。
- 高齢者と若い世代が交流する場所をこれからも設定して頂ければ有り難いです。
- 全体的に、上田市中心部についての意見が多かった。丸子・真田・武石の視点も入れられれば良かった。
- IT人材が集まって課題解決ができる場があるといいなとシビックテック的な(かたくるしくならないように場のデザインが難しいと思いますが…)
- 子ども達が大人になる頃に今よりも住みやすくなっていくと良いなと感じています。課題は多いですが、ずっとここに住み続けたいと思うので、また意見を出ささせていただけたらと思います。